

公開講演会

(山上国際学寮 国際理解プログラム)

「戦後」80年を迎えた今も、世界では戦争が続き、核兵器廃絶は実現していません。真偽の定かでないニュースがあふれる中、私たちの心には不安や猜疑心が頭をもたげそうになります。

このような時代に、国際理解を育むことを大切にしてきた山上国際学寮では、公開講演会に近藤紘子(こうこ)さんをお迎えします。



広島で被爆し、憎しみを抱えていた紘子さんは、原爆投下に関わったエノラ・ゲイのパイロット、ロバート・ルイス氏と出会い、涙ながらに後悔を語る彼の姿を通して、「お互いに傷つき苦しむ存在」であることに気づきます。その後、紘子さんは、国家の枠を超えて人と人との絆を紡ぎ、被爆者救済と平和運動に邁進してこられました。

武力の均衡は、永続的な平和を作るのでしょうか。この講演会が、相互信頼に根差した平和な未来を切り開いてゆく勇気と力を分かち合うひとときとなることを願っています。

ご家族、ご同僚、ご友人とお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

講師: 近藤紘子さん

日時: 2025年10月20日(月)午後6時30分から8時

場所: 文京区小石川2-9-4 富坂キリスト教センター1号館 会議室

主催: 山上国際学寮(問03-3812-3852 富坂キリスト教センター)

近藤紘子(こうこ)さん プロフィール

1944年11月20日広島生まれ。国内外で講演活動を行う他、日本で行き場を失った子供を海外に養子として紹介する「国際養子縁組」を続けている。「財団法人チルドレン・アズ・ザ・ピースメーカーズ」の国際関係相談役も務めていた。著書に「ヒロシマ、60年の記憶」(徳間文庫)がある。